



西伊豆堂ヶ島海岸線ウォーク

2016.12.11 12km ゆったり(午前のみ)8km

参加者の皆様へ

- ・ 無断で単独行動をとらないようにしてください。
- ・ 主催者は、歩行中の事故について傷害保険に加入している他は応急措置以外の責任は負いません。
- ・ スタート前には必ずトイレを済ませてください。
- ・ 原則として右側通行を遵守し、2列以内で歩きましょう。
- ・ 一般道を横切の場合は、役員の指示に従ってください。
- ・ 体調が悪くなったら遠慮せずに役員に連絡願います。

緊急時連絡

増田 春恵 090-4119-3056

里見 祥一 090-6767-2474

今回の行事

総会ウォーク(星山の手ひきと優文(しずり)神社コース)

☆期 日 1月 22日(日)

☆集 合 富士宮駅南口 9:00

☆参加費 無料

申し込み不要

ウォーク終了後、きららにて総会が開かれます。堅苦しい集まりではありませんので大勢の方の参加をお願いします。参加賞もありますよ。

三四郎島とトンボロ

西伊豆の堂ヶ島にある三四郎島は、海岸から200メートルほどのところにある伝兵衛島・中ノ島・沖ノ瀬島・高島からなる4つの島から成り立っているが、沖ノ瀬島は潮が引くと完全に中ノ島と繋がってしまうため、沖ノ瀬島と中ノ島を一つの島として中ノ島と呼ぶこともあり時間や見る角度によって3つに見えたり4つに見えたりすることから三四郎島と名が付いたと言われている。満潮時に小舟が通れるところでも潮位が30センチ以下になる干潮時には、海岸から一番近い伝兵衛島まで海が割れ約30メートルの砂州が天の橋立のように現れ、道となり足をぬらさずに歩いてわたることができます。この砂州が現れ陸地と島がつながる現象のことを「トンボロ」と言い、日本でも大変珍しい現象である。

コースの概要

今日の午前中は急なアップダウンが続くかなりハードなコースです。ステッキをお持ちの方は使用しましょう。脚に自信のない方はゆったりコースを選択してください。

R136の田子上バス停で降車し、国道を横断して坂道を田子漁港まで下がります。漁港前の公園でトイレと体操を済ませてウォーク開始です。ひなびた海岸線をぐるっと回りますが、昭和20年ごろに掘削したベニヤ板製の特攻艇を格納する洞窟が点在します。海は澄んでいるので多くの小魚を見ることができそうです。カツオの供養塔を見たら、ゆったりコースの方は同じ道を引き返し、漁港付近で右折して坂道を上って R136に出て堂ヶ島まで歩きます。午後歩かない方はここからバスで「道の駅花の三聖苑伊豆松崎」まで行き、温泉入浴か郷土の三聖人の記念館等で時間を過ごしていただきます。入浴料500円は個人負担です。ここには食堂もありますのでそれを利用することもできますが、休憩室への弁当の持ち込みは禁止です。午後歩く方は普通コースに同行します。

普通コースはカツオの供養塔後から急坂のアップダウンが続きますので、景色を楽しみながらゆっくり歩を進めましょう。入り組んだ海岸線と、点在する大小の島々は息をのむ美しさです。1時間ほど歩くと開けた海岸に出ますが、ここが浮島海水浴場です。ウキシマではなく、フトウと読みます。ここでトイレ休憩して R136に出て堂ヶ島まで歩きますが、途中トンボロ現象を見ることができるかもしれません。堂ヶ島についたら昼食です。午後は平坦な道です。独特な火山灰層が作る景観が素晴らしい沢田公園と、ひっそりした祠(ほくら)にある岸壁窟画をみたらもうすぐゴールの大浜海水浴場です。今年最後の定例行事、お疲れさまでした。来年もまた元気に歩きましょう！！

特攻艇「震洋」格納庫跡

この洞窟は、大東亜戦争末期の昭和20年(1945)、軍司令部は本土決戦を予期して、敵艦隊に魚雷を抱いて体当たりする「ベニヤ板の特攻艇「震洋」」を格納するために3月から第1岡崎航空隊(予科練生第12期生「六期会」、第24期生「八期生」)、及び陸軍の砲部隊を派遣して掘削した洞窟である。田子の特攻基地は36本の格納洞窟があった。戦後、道路建設のためにその多くは崩壊したが、残った洞窟は西伊豆町の史跡として保存されている。

沢田公園と白岩山岸壁窟画

沢田公園は海底火山の噴火にともなう水底(すいてい)土石流や、海底にふり積もった軽石・火山灰層が作る景観がすばらしい。白岩山岩壁窟画(町指定文化財)では白色の海底火山灰層に掘りこまれた洞窟の中に線画で阿弥陀如来が7体描かれている。作者は不明で、室町時代中期のものであろうとのこと。この壁窟は、津波で9.6Kmも流された天福寺の廃寺跡に残されたものである。



コース

往路(バス) 富士宮駅南口＝新富士IC＝長泉沼津IC＝伊豆縦貫道・伊豆中央道＝修善寺道路＝道の駅・伊豆のへそ(WC)＝修善寺道路＝R136＝田子上バス停
7:00 8:00～15 9:00

ウォーク 田子上バス停(スタート)・・・田子漁港(WC・体操)・・・カツオ供養塔・・・海岸線・・・浮島海水浴場(WC)・・・堂ヶ島(昼食・WC)・・・
9:05 9:45～10:00 10:30～40 11:40～50 12:30～13:30

沢田公園・・・白岩山岸壁窟画・・・大浜海水浴場駐車場(ゴール・WC)
14:00～10 14:40～50

ゆったり:カツオの供養塔から引き返し、東洋水産の角を曲がって坂道を上ってR136に出て堂ヶ島まで歩く。午後は歩かないメンバーはバスで道の駅「花の三聖苑伊豆松崎」に向かい昼食(食堂もあり)、入浴(500円は自己負担)または、郷土の三聖人の記念館などで時間を過ごしていただきます。
午後歩く人は普通コースと一緒にゴールまで歩きます。

復路(バス) 海水浴場駐車場＝R136＝修善寺道路・伊豆中央道＝いちごプラザ(WC)＝伊豆縦貫道＝新富士IC＝富士宮駅南口
14:50 16:20～40 17:50